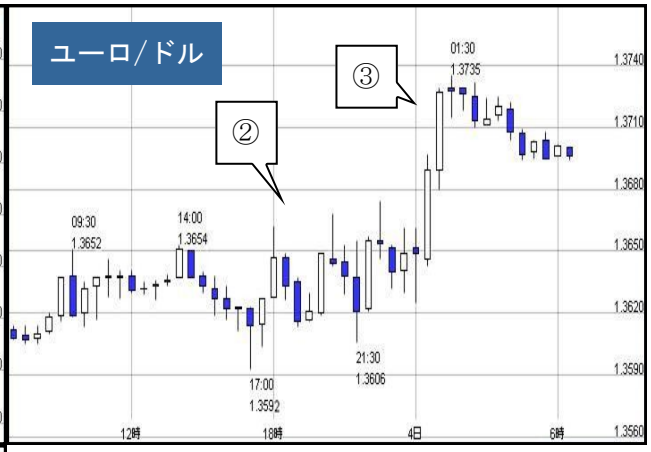
外為どっとコム総研
外為トゥデイ
Daily
主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

3月4日（木曜日）
ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

ECB 理事会と明日の米雇用統計を意識

3日（水）の主な推移



期間 ： 3日（水）午前7時～4日（木）午前7時
※チャートは30分足　　日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

①	午前 9 時半に発表された豪第 4 四半期 GDP が前年同期比+2.7%と市場予想の+2.4%を上回る結果を受け豪ドル/円は 80.35 円まで上昇。その後も 80 円台前半での底堅い展開が続いた。
②	欧州市場に入りドル買い戻しの流れを受けてユーロや豪ドルが軟調となる場面が見られた。しかし午後 6 時にギリシャが総額 48 億ユーロの新たな緊縮財政策を発表した事を手掛かりにユーロが買われ、ユーロ/円は 121.35 円まで上昇したほか、ユーロ/ドルも 1.36 ドル前半にて底堅い動きを示した。
③	米 2 月 ISM 非製造業景況指数が市場予想を上回る結果となり、米株式市場や商品相場が上昇。投資家がリスクを取る事に対して積極的な動きとなり、ユーロや豪ドルは買いが先行した。この動きによりユーロ/ドルは 2/17 以来ほぼ 2 週間ぶり高値となる 1.3735 ドルを記録したのを始め、ユーロ/円は 121.73 円まで、豪ドル/円は 80.50 円までそれぞれ上昇した。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ（ユーロ/円上昇要因）
・主要新興国（BRIC s）を中心にドル離れに動くとの観測（ユーロ上昇要因）
・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下（ユーロ/ドル上昇要因）
・米景気回復に伴う米長期金利の上昇（ユーロ/ドル下落要因）
・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ（ユーロ/円下落要因）

豪ドル/円の要因

・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ（豪ドル/円上昇要因）
・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大（豪ドル/円上昇要因）
・株価、資源価格の上昇（豪ドル/円上昇要因）
・日銀による追加金融緩和観測（豪ドル/円上昇要因）
・豪州中銀による利上げ観測の後退（豪ドル下落要因）
・株価、資源価格の下落（豪ドル下落要因）
・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ（豪ドル下落要因）

本日の見通し

本日の予想レンジ
ユーロ/ドル：1.3620-1.3780ドル
ユーロ/円　：120.50-121.90円

本日 ECB 理事会が開催されるが、市場では現在の政策金利についての変更はないものと見ており、トリシェ ECB 総裁の会見内容に注目が集まると見られる。
昨日ギリシャから追加の緊縮財政策が出されたが、財政赤字解消には年単位での時間が必要なことから、今後も何かのタイミングで蒸し返される事が予想され、その時はユーロ安要因となりやすい。
それ以外では明日の米2月雇用統計を前に、リスク回避の動きが出ることも想定され、相場は小動きとなる展開が予想される。

本日の予想レンジ
豪ドル/円：79.60-80.80円

昨日発表された第4四半期 GDP は好調な豪経済を表し、NY 時間では投資家がリスクを取ることに対して積極的な姿勢となったにもかかわらず、豪ドル/円の上値は限定的であり、上値が重い展開が続いている。
明日の米2月雇用統計を前にリスクを積極的に取る動きは想定しにくいため、本日は80円前半を中心とした小動きが予想される。
テクニカル面ではまだ明確な方向感が見られないため、まずは 79.90 円と 80.60 円のどちらか抜けた方に流れが出るか注目したい。

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示　　日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
3/4(木)	21:00		(英) BOE 政策金利発表	0.50%	0.50%
	21:45	◎	(ユーロ圏) 欧州中銀金融政策発表	——	——
	22:30	◎	(ユーロ圏) トリシェ ECB 総裁会見	——	——
	22:30	○	(米) 2/28 までの新規失業保険申請件数	49.6 万件	47.0 万件

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではございませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された 意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。
Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com